2015年度

八王子つばめ塾　卒業文集

【匿名版】

「卒業文集2015年度版　発刊にあたって」

八王子つばめ塾は設立して3年半を迎え、2015年度は25名の中学校卒業生を送り出すことができました。これもひとえに、ボランティア講師のみなさま、全国の寄付者、応援者のみなさまのおかげさまと深く感謝申し上げます。

昨年から、通塾しての感想文を集めて「卒業文集」として発刊しております。今年は、3月から5月にかけて、八王子駅前教室の「改革」に取り組み、さらに新聞、週刊誌等の取材が増えましたので発刊が大幅に遅れました。深くお詫びいたします。

今、公教育以外のウエートが大きくなりつつあり、経済的に苦しい家庭のお子さんは教育を受けるのが難しい時代になってきました。子どもが教育を受けられないのは社会の損失であり、なんとしても防ぐべきであります。子どもがたくさんいる時代ならいざ知らず、この少子化の時代にあって、子どもを必死に育ててくれているひとり親家庭がますます貧困になったり、子どもが多い共働き家庭が教育費に苦しんだりするのは、社会の構造上の大きな矛盾であります。ここを何とかしたいと思って、つばめ塾は2012年9月に講師が私一人、生徒一人から始まったのです。

現在、志を同じくする「無料塾」が全国に増えつつあります。同じ地域の中でいくつも無料塾が存在し、「あっちの無料塾は居心地がいい」とか、「こっちの無料塾はガリガリ勉強させられるけど、成績は確かに上がるぞ」など、それぞれに特色があって「無料塾も選べる時代」になるのが本当の理想です。

そういう時代を見越して「生徒に選ばれる無料塾」になるべく、つばめ塾はありとあらゆる手を打ってきました。BBQ 大会、卒業生を送る会、つばめ公開講座の開催、JAXA の宇宙科学研究所の見学などの楽しい行事から、夏期合宿、夏期講習、冬期講習、都立高推薦入試対策などの学習の充実まで、「つばめ塾に行ってみたい！！」と思ってもらえるような努力を重ねて参りました。「お金がなくて仕方ないから無料塾を選ぶ」のでなくて、むしろ「有料塾よりよっぽどつばめ塾の方がいい」と喜んで通ってもらいたいと常に思っております。「経済的に苦しいご家庭の子は、黙っていてもうちに来てくれるだろう」などとあぐらをかいていては絶対にいけません。常に「生徒のためになる無料塾とは？」と自らに問い、変化し続けたいと考えています。

つばめ塾は、有料塾の代替機関ではありません。単に代わりであるなら、政府が塾代をバラまけばいいわけです。そんなつまらないことのために、私は正社員の仕事を辞めてつばめ塾に全力を投入しているわけではありません。無償で、しかも交通費ももらわずに遠くの町から教えに来てくれるボランティア講師の方の気持ちに感応して「自分もいつか、人の役に立つ人になりたい」という気概を持つ人材を育てる「教育機関」を運営しているのです。

今後ともみなさまのあたたかいご支援、ご協力を仰ぐ次第です。これからもつばめ塾が、子どもたちの夢を応援する機関であり続けられるよう、応援をよろしくお願いします。

平成28年9月吉日

特定非営利活動法人八王子つばめ塾

理事長兼事務局長　小宮位之

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.1

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

分からないことは決して分からないままにしないと学びました。それを学んだことによって、分からないことは先生にすぐ質問できるようになりました。嫌いだった科目が楽しくおしえてくれる先生のおかげで好きにはなれなかったけど、減らすことができました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私は、将来外国、韓国、台湾で仕事をしたり、通訳なしで旅行に行けるようになるのが夢です。外国の人とも良い人間関係を作れるような大人になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

私は、都立に入ったけど第一志望ではありません。勉強をめんどくさがり、あまり勉強をしなかったため、安全圏を選ぶために、志望校を下げてしまいました。でも今では、受かっていたかもしれないと思い後悔しました。なので勉強をめんどうくさがらずに頑張ってください！。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.2

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

塾に入ったばかりの時は、先生とも話し辛くて、1人でやってたけど、冬期講習で友達ができて、コミュニケーション能力がついたと思います。それから先生と話しやすくなって、学力も上がっていきました。このことで、コミュニケーションをとることは大切だと改めてわかりました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私は小学校高学年のときからずっと小さい子供のことが好きなので、保育士になりたいです。また、英語は得意なほうなので、もっと勉強して、ちょっと英語が話せる保育士になれたらいいな、と思います。

☆ 後輩たちへのメッセージ

先生の言うことを聞いて、ちゃんと勉強していけば、努力は報われると思います！　がんばってください！

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.3

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

私がつばめ塾で成長したと思うことは逃げださない所です。
つばめ塾に入ったばっかりの頃は塾を休んでいましたが
受験日が近ずくにつれて休む日がなくなりました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

将来の夢は介護士になることです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験まで360日をすぎました。中学3年になったら勉強が大
変になると思います。ですが基本からやったことによりわかるように
なるのでがんばってください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.4

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

数学と英語の基本が完璧になりました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

有名で尊敬されるようなプロサッカー選手です。

☆ 後輩たちへのメッセージ

入試が近づくにつれて緊張してパニックになったりもすると思いますがリラックスして休みを入れながらがんばって下さい。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.5

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

以前は解けない問題があると嫌になって投げ出してしまうことが多かったが、つばめ塾の先生が問題を解くコツや解き方を教えてくださったので解けない問題を投げ出すことが無くなった。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

一度言った事を必ず実行できる大人。

将来の夢は京王電鉄の駅員。

☆ 後輩たちへのメッセージ

また時間があるから急がなくても大丈夫だと思わないで普段の勉強をもっとがんばれば、定期テストや高校入試でも苦労しないと思う。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.6

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

自宅学習を自ら進んでおこなうようになりました。
今までは、勉強の仕方がわからず"ただ"延々となんとなくやっているだけでしたが、しっかりと必要な部分だけを集中的に勉強でき、理解できた時の嬉しさを知ることができたから、進んでおこなえるようになりました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私は、女優さんやモデルさんといった、人に見てもらう職業につきたいと考えています。そのために、つばめ塾でつちかった人間関係の築き方やコミュニケーションのとり方などを活かしていきたいです!!

☆ 後輩たちへのメッセージ

つばめ塾では、勉強だけではなく、コミュニケーションなど"といったものも学ぶことができます。「塾は勉強だけをする場所」と決めつけずに、自分から色々な事を学びに行ってみて下さい。将来に役立つ何かがきっと身に付くはず"です。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.7

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

毎日続けていく大切さを学びました。人の温かさも、家族の大切さも改めて知ることができました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

人のためになれるような大人になりたいです。
夢は先生になることです！

☆ 後輩たちへのメッセージ

つばめ塾は勉強だけでなくたくさんのことを学べます。
これからも頑張ってください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.8

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

人に感謝をするようになりました。

ボランティアの先生たちが熱心に勉強を教えて下さったりしたおかげだと思います。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

英語を話せるようになりたいです。

つばめで習ったことをいかして高校でもがんばろうと思います。

☆ 後輩たちへのメッセージ

つばめの先生たちはボランティアで勉強を見て下さってるので、定期テストや成績

を少しでもあげることが恩返しにもなると思います。

がんばって下さい！

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.9

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

自分がつばめ塾で成長した事は、自ら質問したり出来るようになった事です。また つばめ塾に入る前は 家で勉強をやっても集中出来ませんでしたが つばめ塾に通ってからは どんな環境でも勉強に集中出来るようになりました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

将来は、農業をやりたいと考えています。また ボランティアで行っている つばめ塾のように自分のためだけではなく 人のために役に立てるような大人になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

今年中3で受験生の人はほとんどが都立一本だと思います。周りの人達は私立など受ける人が多いと思いますが自分に今出来る事をやる事が大切だと思います。あと、高校見学は、なるべくたくさん回った方がいいと思います。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.10

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

国語力や、日本の歴史の理解を得られたと思います。数学は今ひに苦手ですが、頑張ります。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

今はまだ決まっていませんが、できれば公務員です。

安定した仕事が希望です。

☆ 後輩たちへのメッセージ

勉強は大変ですが、まず成績を伸ばす事を考えてください。

有名な高校への第一歩です。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.11

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

同じ学校じゃない人とたくさん関わることができ、初対面の人とでも、すぐに打ち解けることが出来るようになりました。

合宿や冬期講習などのイベントでみんなで勉強をすることで、集中力が上がったと思います。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

みんなにたよられるような人になりたいです。これからも、勉強を続けてがんばっていきたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

つばめ塾では、講師の先生方がいそがしい中、自分達に勉強を教えてくれているので最後まで感謝の気持ちを持っていてほしいです。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.12

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

知らない人ばかりのところで質問したりするのが苦手でしたが、つばめ塾に行って少し自信がつきました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

保育関係の仕事です。

☆ 後輩たちへのメッセージ

これからも、つばめ塾で色んなことを学んでください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.13

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

私は、1日ぐらいに入ったばかりでしたが、先生方が優しく接してくれたおかげで、充実した日が送れました。沢山、友達ができたのしかったです。

不可能だと思っていた拝島高校にも通学ができ、先生方には感謝したいです。私が成長したことは、勉強に積極的に取り組むということです。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私は、保育士になりたいと思っています。拝島高校には専門学校があるので、そこに通学できるように拝島高校では、コツコツまじめに取り組みたいと思っています。

☆ 後輩たちへのメッセージ

初めての受験で不安も多いと思いますが、自分を信じて元気よくがんばってください。自分を信じて勉強に取り組むとその分自分の力になると思います。私たち先輩もそして先生方もみんなの味方です。元気よくがんばってください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.14

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

受験ギリギリでつばめ塾に入塾しましたが、基礎、基本から教えてもらいました。苦手な所を後回しにしてしまうことが多くある私ですが、苦手な所も少しは克服できたと思います。苦手が少し減った所では、成長したなって思います。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

私の将来の夢はウェディングプランナーです。中学2年生の時に職場体験させて頂き、人の門出を祝い、笑顔を大切にするこの仕事に就きたいと思いました。専門学校に進学し夢を叶えたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験という時期にあまり勉強しなかった自分が言うのもなんですが、勉強頑張って下さい!!親などの意見に惑わされず、自分の進みたい進路に向かう事が一番重要だと思います!!

P.S. 勉強を教えてくださった先生方、本当にありがとうございました!
今は、とても楽しく高校生活をenjoyしています!!
先生方も体に気をつけて、お過ごしください!!

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.15

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強面では数学が特に成長したと思います。

なぜなら僕はつばめ塾にくる前はテストで全然

点数が取れなかったけど塾にかよいはじめてから前より

点数が取れるようになったからです。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

僕は将来一級建築士になりたいと思っています。

なので高校に行って建築のことについて勉強しがん

ばりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

がんばってください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.16

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強するようになったこと。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

しっかりした大人になりたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

しっかり勉強してください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.17

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

私は分からないことがあれば深く考えずに、すぐ先生に聞いていました。が、つばめ塾の先生はあくまでボランティアなので教えが上手というわけじゃない。ので、それゆえに自分で考えることが増えていきました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

海外へGO!

☆ 後輩たちへのメッセージ

私は最後の模擬でC判定だけど合格できたので、

頑張れ～♡

(※でも勉強をサボったらないように。)

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.18

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

コミュカが上がったと思う。

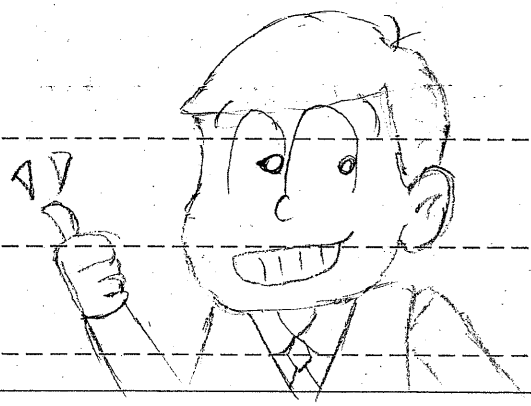
また、勉強する意識が高まったと思います。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

カフェパティシエになって自分のお店を開く事

☆ 後輩たちへのメッセージ

頑張れ！！



２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.19

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強する習慣がついたこと

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

健康な大人

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験はきついと思いますが頑張ってください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.20

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強に少しずつといくむようになった。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

将来は料理の仕事につきたいてーす。

☆ 後輩たちへのメッセージ

受験頑張ってくださーい。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.21

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

つばめ塾で成長したと思うことは、勉強する習慣をつけられたということ

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

これから高校で自動車の勉強をして、世の中の役に立つ自動車を作りたいと思います。またつばめ塾で学んだ事を糧にし、これから立ちはだかる壁を乗り越えていきたいと思います。

☆ 後輩たちへのメッセージ

勉強が大の苦手でやる習慣が僕は無かった。でもこのつばめ塾に来て勉強することによって僕でもできた、これから高校受験がひかえている人を、人生には楽しいことばかりだから頑張ってください。

２０１５年度　中学３年生
八王子つばめ塾卒業生　No.22

☆ つばめ塾で成長したと思うこと

勉強面では平林先生の所にかよっていたこともあり、英語がのびました。
また、つばめ塾に来たとき、先生方はみんなボランティアで、仕事や大学に通ったりしながらやっていると聞いていましたが、思ったより人数が多く、びっくりしました。始めて心から人の役に立ちたい、こうなりたいと思いました。つばめ塾に行って、本当に色々な面で成長したと思います。
ありがとうございました。

☆ どんな大人になりたいですか？（将来の夢など）

理系に進んで大学などで研究活動をしたいです。でも、これからやりたいことが変わるかもしれないので、いつでも方向転換できるように勉強をしっかりやっておきます。それから、大学生になったら、私もこのつばめ塾で恩返しもかねて先生をしたいです。

☆ 後輩たちへのメッセージ

先生や色々な人に言われているかもしれませんが、勉強はとにかくわからないところを作らないことが大切です。わからない所を放置しておくと、受験のときにツケがまわってきます。(実)だから、わからなかったらつばめの先生などに聞いて、早めに克服した方が良いと思います。でも、勉強だけでなく、部活や普段の学校生活も今しか味わえないことがあると思うので楽しんでほしいです！
これからもがんばってください！！

講師からのメッセージ

岩本由加里 先生

卒業に寄せて贈る言葉

担当した生徒さんを含め、みなさんの制服姿を4月に写真で拝見できて安心しました。
つばめ塾の限られた時間内で、勉強以外についてみなさんと話すチャンスがほとんどなかったので今、この卒業文集という形でそのチャンスをもらえたこと嬉しく思います。

私の中学時代、勉強があまり好きでなくて成績もそれなり。現在担当している英語も当時のテストの点数は決してほめられるものではなかったので、社会人になって仕事で英語を使い、さらにつばめ塾で英語を教える立場になるとは全く夢にも思いませんでした。なので、みなさんにお伝えしたいことは、将来みなさんが歩く人生は、まだまだどうなるかわからない、ということです。だから興味のあること、夢中になれることを見つけてください。信頼できる先生や友達と出会ってください。そのためには、本を読んでください。 ネットに氾濫する匿名の投稿記事じゃないですよ。ちゃんと誰が書いたのかはっきしているものをどんどん読んで、世の中にはいろいろな考え方があることがわかれば、正しい選択ができるようになります。そして社会人になったとき、今度は、みなさんが今のみなさんの世代に何ができるのかを考えられる大人になっていてくださいね。

ご卒業おめでとうございます。これからのみなさんの人生がどんどん豊かなものとなりますように。

齋藤智 先生

卒業おめでとうございます。皆さん本当に良く頑張っていました。努力することは，己を高める唯一の手段でもあります。何事にも努力を怠らず，成功を収めていってください。
そして，ボランティア講師陣の温かい心に触れた皆さんが，温かい人間に育っていく事を期待しています。

高校生活はとにかく楽しんでくださいね！

工藤修由 先生

卒業おめでとうございます。仙台からこんにちは。工藤です。今みんなは，とても充実した高校生活を送っていることと思います。忙しいなかでも，つばめ塾で会った人たちのことを時々は思い出してみてくださいね。このたび私も大学卒業とともに，2年近くお世話になったつばめ塾を「卒業」しました。大学院という新たな道に進み，八王子を離れたので少しさみしくもあります。でも，みんなのことを思い出して頑張っています。

つばめ塾には，私より優秀で経験豊富なたくさんの先生がいらっしゃいます。以前「なんでつばめ塾の先生はお金が出ないのに教えに来てくれるんですか。」と疑問に思っている生徒がいると聞いたことがありました。自分で考えてみても不思議なことです。私だってお金をもらえるのはうれしいですよ。お金を貯めて，日本全国行きたいところはたくさんあります。それでもつばめ塾にいたのはなぜでしょうか。だいぶ遅くなりましたが，私なりの答えを書いて，お別れの言葉に代えたいと思います。

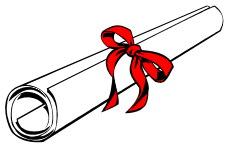
つばめ塾で教えている理由が「みんな心優しい人だから」としたらどうでしょう。私が心優しい人かどうかの判断はみんなに任せるとしても，（私以外の）つばめ塾の先生は心優しいというのは正解でしょう。しかし私の場合，優しいかどうかは重要ではありません。

つばめ塾には授業料がありません。学校のように税金の補助も受けられません。有料塾に転換してお高い授業料をとるというのも一つの方法です。授業料とは「教えてもらう人」が「教えてくれる人」に払うお金のことです。大学の授業で聞いた話ですが，江戸時代の寺子屋の先生は授業料をいくら払いなさいということは言わなかったそうです。授業料を出せない人も拒まなかったようで，裕福な生活を送る先生は滅多にいなかったようです。それでも，授業料を払えということは，「俺にカネを払わないやつには教えねーぞ!!」ということになります。学問をお金で売るものではないというプライドのようなものがあったのではないでしょうか。私がつばめ塾に入ったばかりの頃は，寺子屋の先生の気持ちが分かりませんでした。しかし今では，それがよく分かるのです。

そう思わせたのは，生徒のみんなに他なりません。みんなが素直でとても一生懸命だからです。授業をしているとお金は関係なしに，いろいろ教えたいなと不思議と思えてくるんですよ。少しかっこよく言うなら「輝いて見える」ということかな。生徒から，「彼女ができたことないくせに！」とバカにされようが(^_^)，自作の似顔絵スタンプを笑われようが，関係ないんです。ホントだよ(￣ー￣)

みんなはつばめ塾にきて，本当によく頑張ったと思います。私にとって，みんなと一緒に歩んだ日々は，一生忘れられない思い出になることでしょう。みんなもつばめ塾で会った友達や先生との思い出が，たくさんあるんじゃないかな。その思い出は「立派な大人になってほしい」とみなさんのことを期待し，つばめ塾を応援してくださる方々のおかげに他なりません。急ぐ必要はないですが，いろいろな人たちの期待を裏切らないよう，感謝の心を胸に一緒に羽ばたいていきましょうね。

皆さんのご活躍をお祈りしています。



岡田恵奈 先生

これから先、いろいろな選択があると思います。
その時に悩んだら、この言葉を思い出して下さい。
「得意なことではなく、好きなことを選べ。」
辛くなったときに踏ん張れるのは好きなことです。
そしてこれからもいろいろ吸収して、素敵な大人になってくださいね。

杉田一郎　先生

卒業、おめでとうございます。卒業生の皆さんに、人生の先輩として伝えたいことの中から、三つの事を伝えさせていただきます。

一つ目は、「やる気を持つ」という事です。

昨年度は、二人の高校受験生の数学を担当させていただきました。二人とも目標の高校に合格され良かったと思います。合格の要因は、問題の解き方を学んだことにより、生徒さんに「やる気」があったからだと思います。

「やる気」があるからと言って、試験に受かるとは限りませんが、受かった人は、みな「やる気」を持っていたと思います。

「やる気」のある人とない人では、結果に大きな差が出ると感じています。

二つ目は、「楽しく考える」と言う事です。

勉強、特に数学など問題を解くことを「楽しく考える」ことは難しいと思われます。しかし、問題が出来ても、出来なくても、何故出来たのか、出来なかったのかに気づき、出来れば、「うれしい、楽しく」と思い、出来なければ、次回、解くのが「楽しみ」だなと思い込むのが楽しいと思います。同じ行動で同じ結果が出ても、考え方だけは、「苦しいな」と考えるより、なるべく「楽しいな」と考えていくことです。

三つ目は、「半分は自分のために、半分は他人のために」、日本少林寺拳法の開祖、宗道臣先生の言葉です。

先ず、自分のことを考え、そして他人のことを考えられる人になってもらいたいと思います。人間は様々な人の世話を受け生きています。お互いに援け合う必要があります。皆さんが、いつかは、「つばめ塾」の様に、他人のことも考え行動出来る人間になっていただけるように願っています。

「次の時代を担う君たちへ　～誰かにために頑張れる自分がいる～」

3月に行った、「卒業を祝う会」では、時間がなくて話ができませんでしたので、卒業文集でみなさんに思いを伝えたいと思います。

まず、私がどんな思いでつばめ塾を立てたのかというお話をしたいと思います。

私は26歳の時に映像制作の仕事に転職し、その1年後に仕事でアフリカのウガンダという国に行きました。政府軍と反政府軍が今でも戦っている国です。そこには反政府軍が子どもを拉致して兵士にします。少しずつ大人になっているけれどもまだ自分というものが確立できない10歳から12歳くらいの男の子を狙うのです。小さければ役に立たないし、大きくなれば洗脳することが難しくなるからです。拉致された少年は銃を持たされて戦闘に参加させられます。怖くても逃げ出すことなどできません。脱走して失敗すれば殺されます。しかも単純に大人の兵士が銃で殺すのでなくて、子どもに集団でリンチして殺させるのです。こうして恐怖心を植え付けて逃げ出さないようにするのです。

それでも戦闘中に反政府軍とはぐれて、街まで逃げて来る子どももいます。そういう子を匿う施設に取材に行きました。見ればみんな可愛い顔をした男の子です。今いるみなさんとなんら変わりない少年です。でもその中には、自分の村を襲撃する時には先頭に立たされ、「親戚や知り合いに銃を撃ちはなったため、もう二度と自分の故郷には戻ることはできないんだ」と寂しそうに話す子がいました。みなさんと同じ年ごろの子です。残念ながらこれが世界の現実なのです。

さらに、アフリカで蔓延するエイズの取材もしました。両親をエイズで亡くした小中学生が1000人も暮らす学校です。大きな釜にたくさん豆が煮られていて、これが昼の食事だといいます。おかずは？と聞くと、そんなものはない。といわれました。しかし煉瓦の崩れた壁の穴から教室を覗くと一生懸命に勉強する生徒の姿がありました。

ホテルに帰って夜寝る時には、昼間の取材のことを思い出します。27歳の私には、目の前に広がる光景があまりにも日本と違い過ぎて受け止めることができませんでした。「苦しみ」の意味が日本と全く違うのです。先輩が寝静まってから、毎晩枕に顔をうずめて泣きました。そこで誓ったのです。今は映像制作の仕事をしているけど、日本に帰ったら、いつになるか分からないけれど、人材を育てることをしよう。世界を少しでも良い方向に導ける若者を育てよう。

たった2週間だけで安全な日本に帰ってしまう私にとって、そう誓うことしか、ウガンダの子どもたちにしてあげられることはなかったのです。

月日は流れ、つばめ塾の元横山教室のスペースが空きました。私は思いました。この千載一遇のチャンスを逃すことはできない。次の時代を担う人材を育てるチャンスが巡ってきた！！こうして今から4年前につばめ塾が立ち上がったのです。

さて、話は変わりますが、今お医者さんとして働いている知り合いに話を聞いたことがありました。その人は苦労して国立大学の医学部に入ったそうですが、そこではほとんどの大学生が、車で通っていて、さらに大部分がベンツとか BMWとかの外車に乗っているのだそうです。たかだか18、19歳くらいの学生がですよ！！これを聞いた時に私は思いました。「この学生たちには次の時代を担うことはできないだろう」と。きっと悪い人ではないだろうし、いい医者にはなるだろう。しかし次の時代のイノベーションを起こす人材にはなり得ない。イノベーションとは新しい時代を切り開く変化を起こすことです。きっとこの学生たちに変化は起こせない。

イノベーションを起こすことができるのは、つばめ塾の生徒である、まさにみなさんのような人材です。ではどうしてそれができるのか。次の時代を切り開くには、共感力とコミュニケーション力が必要だからです。困っている人がいたら、声をかけてあげる。自分ができることがあったら助けてあげる。人の困っていることに共感できる力、そして手を差し伸べることができるコミュニケーション力。それはまさしくつばめ塾の先生が授業ごとにみなさんにしてくれたことであり、それを受けたみなさんにはその力が備わっているはずです。

私は、小さいころめちゃくちゃ貧乏で、年収が150万円くらいの家に育ちました。一番酷い時は98万円でした。高校も途中からお金がなくなって、退学になりそうだったので、国から奨学金を借りて、なんとか卒業できました。親戚の援助を受けてなんとか大学に進めたものの、入学しても教科書を買うお金がなく、1ヶ月程教科書を持たずに授業に出ていました。さらに3日前に友達になった人に、「お金貸して！」とお金を借りて歩く毎日でした。

だから親がお金を持っているというだけで何の苦労もなく過ごしている人を羨ましく思ったり、バカにしてみたり…、実は30歳過ぎまでそういう感情は心の奥底にありました。

でもある時にそれを吹き飛ばすことができたのです。ある人にこういわれました。「例えば、あなたの目の前に2人の人がいるとします。あなたはそのうちの1人とだけ、一緒に仕事やボランティア活動をすることができるとしましょう。Aさんは小さいころから何不自由無く育ち、周りからチヤホヤされて育った人。Bさんは小さいころから苦労を重ね、一生懸命努力している人です。あなたならどちらを選びますか？」

こういわれた時、私の心の奥底に30年間あったモヤモヤが一瞬で晴れわたりました。自分だったら100%、一瞬も迷うことなく、Bさん、つまり苦労を重ねてきている人を選ぶだろう。自分がそういう人間を目指していけばいいんだ！！そう思えた時、初めて周りの人が気にならなくなりました。「小宮くん、私と一緒にこれをやりませんか？」と声をかけてもらえるような人になりたい！！と思えました。そう思えば、苦労はして当然！！我が家が貧乏だったこともむしろ感謝に変わりました。うちが貧しい家でなければ、絶対につばめ塾など立てませんでした。自分でどこかの無料塾の一講師としては行ったかもしれません。でも自分で立ち上げることは絶対になかったと言い切れます。そう考えると、経験というものが今後の人生を左右します。お母さんやお父さんの経済的に苦しい場面を見て、そして一生懸命に働いている姿を見て育ったみなさんは、これから大きく活躍する種を既に持っています。みなさんは、決して不利な立場にいるのではありません。他人の苦労が理解できるという「有利な経験」を得ているのです。

塾を立ち上げて3年半、「経済的にかわいそうだからやってあげよう」などという気持ちで運営したことなど一度もありません。「つばめ塾の生徒こそ、次の日本を担うリーダーなんだ」という気持ちで毎日取り組んでいるのです。

塾を立ち上げる時、実は一瞬だけ迷いました。当時は映像制作の仕事をしていて、めちゃくちゃ忙しい毎日の中で、そんなボランティアを始めることができるのか、自分が30年後に会社を定年退職してからでもいいのではないか…。

でもこう考えました。毎年1人の卒業生を送り出すとして、30年間の間に、最低30人に出会うことができる。でも今立ち上げなければ、その子たちと出会うことはできない。そう思ったのです。次に、3人いる息子に後ろ姿を見せておきたいというのもありました。「うちの親父は家にほとんどいなかったけど、何の得にもならないつばめ塾とかいうボランティアを一生懸命やっていたな」と思ってもらいたかったのです。

そう考えると、作って大正解でした。こんなにも多くの生徒がつばめ塾を利用してくれて、出会うことができた。こんなに素晴らしいボランティアの先生方と出会うことができた。これ以上嬉しいことはありません。

正社員の映像制作の仕事を辞めてから、うちは経済的に厳しいので、いくつも仕事を掛け持ちして暮らしています。今まで、お弁当屋の配達、皿洗い、コンビニの深夜バイト、家庭教師、予備校の講師、高校の非常勤講師などあらゆる仕事をしてなんとか暮らしてきました。でも一度も後悔したことはないし、嫌だと思ったことはありません。ただ、これが自分のためだったら、きっと頑張れないと思うんです。息子の幼稚園代を出さなきゃ！とか、つばめ塾を運営するためだ！！とか思うと人間は頑張れます。ですからみなさんも高校で、自分のためでなく、将来出会うであろう友人のため、恋人のため、旦那さんのため、奥さんのため、自分の子どものために勉強してみてください。そういう人に出会った時に「素敵な自分」になるために勉強してみてください。誰かのためにだったら頑張れる自分がどこかにいるはずです。僕は、つばめ塾を運営するためならいくらでも力が湧いてきます。

さて、また話は変わり、みなさんは高校で頑張っていると思いますが、良好な人間関係を保つ秘訣をここで教えてあげましょう。それは3つあります。

1：呼ばれたら「はい」と返事をすること。

こういう返事をきちっとする人は清々しく、素敵な人に見えます。暗く、小さい声で「はぁい」という人とお友達になりたいとは思わないでしょう！

2：自分から「おはよう」と挨拶をすること。

きちっと挨拶をすることは、「自分はあなたのことを気にかけてますよ。親しくなりたいと思っていますよ。」という気持ちの表われです。自分のことを気にもかけてくれない人とお友達になろうとは思えないですね。

3：履物をそろえ、立ったら椅子を入れること。

自分の身の回りのことをきちっとできない人が大きな目標を達成することなどできません。自分の夢に向かって小さなことをコツコツ積み重ねるにはいい練習になります。

以上のことを気に留めて実行してみてください。僕も高校生の時から実行しています。必ず効果は出ます。だまされたと思ってやってみてください。

さて、長くなりましたが、最後につばめ塾の夢をお話しします。つばめ塾を設立した理念は、「現実に生徒の学力を上げてあげて、世の中を立て直したい」ということです。では世の中を立て直すとは何か？それは「自分さえ良ければいい、お金さえあればいい」という価値観から離れ、「自分もいつか人の役に立てるような人になりたい。」という人材を1人でも多く育てることです。

つばめ塾は、ボランティアの先生方が、交通費ももらわず、無料でみなさんに教えてくださいました。そのことを忘れず、みなさんもいつか自分のできることで結構ですから「人に手を差し伸べられる人」になってください。そうなってくれることが、つばめ塾の一番大きな夢であり、講師一同が何よりも嬉しいことです。

最後に、今まで育ててくれた保護者の方に是非感謝してください。最高の親孝行は、これからの人生を一生懸命生きることです。

素敵な高校生活になるよう、つばめ塾の教室からいつも祈っております。

八王子つばめ塾事務局長　小宮位之